

平成26年度事業報告

平成26年度のポートセールス活動として、国内ポートセミナーや海外ポートセールスを行うとともに、県内外の荷主、船社を訪問し、広島港の利用促進活動を展開した。具体的な活動内容としては、次のとおりである。

1 広島港のセールス活動の推進

(1) 国内ポートセミナー（広島港セミナー）の開催

広島市内において、荷主企業や船社等を対象にセミナーを開催し、参加者（135人）に対して、日本の港湾政策の在り方、それを踏まえた広島港の役割と展望等を説明するとともに、広島港の更なる利用を働きかけた。

◇ 広島港セミナー

《実施日》 平成26年11月28日（金）

《場 所》 グランドプリンスホテル広島（広島市南区元宇品町23-1）

《内 容》

○講 演

（講師）国土交通省中国地方整備局 副局長 丸山 隆英 様

（演題）「これからの港湾政策について」

○広島県からの紹介

「広島港ご利用への提案について」

（説明者）広島県土木局空港港湾部長 西尾 保之

○講 演

（講師）中国木材株式会社 特販部 専門副部長 下原 孝親 様

（演題）「国産材製品の輸出について」

《参加者》 荷主企業、船社、港湾関連事業者等 135人

(2) 海外ポートセールスの実施

○ 船社との関係強化による既存航路の維持・拡充及び新規航路誘致を図るため、中国、韓国、台湾の各船社を訪問し、意見交換を行うとともに、増便や航路延伸の要請等を行った。

○ 広島銀行と平成22年度に締結した「ポートセールスに係る業務協定」を活用し、上海、バンコクの荷主企業等に対し、広島港のPR及び利用の働きかけを行った。

○ 海外ポートセールス実施状況

① 上海（中国）

《訪問先等》 2社及び「ひろぎん上海広友会」参加

《期 間》 平成26年6月16日（月）～18日（水）

《訪問者》 広島県港湾振興課ポートセールス担当監ほか1名

《内 容》 現地船社への個別訪問と「ひろぎん上海広友会」への参加による荷主企業等に対するPR（意見交換会 参加者200名）

中国航路の維持・拡充に係る関係強化に向け、意見交換等を行った。

- ② バンコク（タイ）及び台北（台湾）
- 《訪問先等》 4社及び「ひろぎんバンコック広友会」参加
 - 《期 間》 平成26年11月19日（水）～22日（土）
 - 《訪問者》 広島県空港港湾部長ほか12名
 - 《内 容》 現地企業への個別訪問と「ひろぎんバンコック広友会」への参加による荷主企業等に対するPR（意見交換会 参加者230名）
台湾航路の維持・拡充に係る関係強化に向け、意見交換等を行った。

- ③ ソウル（韓国）
- 《訪問先等》 5社
 - 《期 間》 平成27年3月12日（木）～13日（金）
 - 《訪問者》 広島県空港港湾部長，広島市みなと振興課長ほか4名
 - 《内 容》 韓国航路の維持・拡充に係る関係強化に向け、意見交換等を行った。

- ④ 台北（台湾）
- 《訪問先等》 4社
 - 《期 間》 平成27年3月26日（木）～27日（金）
 - 《訪問者》 広島県空港港湾部長ほか5名
 - 《内 容》 台湾航路の維持・拡充に係る関係強化に向け、意見交換等を行った。

(3) 国内ポートセールスの実施

- 広島港の利用促進を図るため，東部港湾振興協会と連携し，広島港背後圏にある荷主企業を中心に個別訪問し（訪問数104社），各荷主企業等の物流状況の聞取調査を行うとともに，「輸出コンテナ貨物広島港利用促進事業補助制度」の紹介などにより，広島港利用の働きかけを行った。
- 船社を訪問し，航路サービスの拡充に向け，広島港の貨物情報を提供するなど，積極的なセールスを行った。

2 交流推進事業の実施

- 独立行政法人航海訓練所の練習帆船「日本丸」寄港時に，同船が実施するセイルドリルや船内一般公開にあわせ，県民が憩い，楽しめる海事振興イベントとして，入港歓迎式典，各種ステージイベント等を実施し，海や港の魅力をアピールした。

「広島港における海事振興イベント（帆船フェスタひろしま2014）」

- 《日 時》 平成26年10月25日（土）及び26日（日）
- 《内 容》 帆船「日本丸」入港歓迎式典，セイルドリル（操帆訓練），船内一般公開，
県産品・記念品の販売，ステージイベント
- 《来場者》 約12,000人（2日間計）

3 広報宣伝活動

(1) ホームページによる情報提供

- 当協会ホームページの公開を通じ、協会のPRや広島港の紹介を行った。
- 港湾施設等の情報に加えて、平成25年度に創設した「輸出コンテナ貨物広島港利用促進事業」に係る情報を掲載したほか、広島港定期航路表など掲載情報を適宜更新し、情報提供を行った。

HPアドレス：<http://www.hiroshima-minato.jp/>

(2) 報道機関への資料提供

- ① 海外・国内定期航路情報
- ② 当協会主催事業情報 など

(3) 雑誌への広告掲載

月刊誌「経済春秋」（発行：春秋社）

4 海事産業振興事業（特別会計）の実施

(1) 人材育成事業

- 海事産業に従事する若手人材の確保、育成（資質向上）を図るため、有識者及び船員養成機関など関係者による検討委員会を開催し、機関員に関する養成研修・訓練開設等について検討を行った。
- 内航海運事業者が実施する民間完結型六級海技士（航海・機関）の養成に要する訓練経費の一部支援を行った。

(2) 「帆船フェスタひろしま2014」における海事産業人材発掘事業

- 多数の来場者が期待される海事振興イベント「帆船フェスタひろしま2014」の場を活用して、海事産業や港の役割に対する県民の理解を深めるとともに、将来的に海の仕事に関心を持つ児童・生徒の増加を図るための事業を実施した。

《内 容》 ・海事関連団体等のブース設置による活動内容のPR、グッズ販売
・商船高専の練習船への乗船体験
・県産品等の販売

(3) 「みなとオアシス広島」への支援

- 「みなとオアシス広島」に登録された区域内で実施する各種イベントへの支援を行った。

5 広島港利用促進事業（特別会計）の実施

- 広島港を利用して輸出するコンテナ貨物を一定量以上増加させた事業者に対し、実績に応じて補助金を交付した。

《交付内容》	平成26年度	(平成25年度)
・利用企業数	8社	(4社)
・増加コンテナ貨物量	630TEU	(299TEU)
・交付額	3,150千円	(1,495千円)